I-O DATA

5メディア対応PCカードアダプター

PC5in1-ADPL

取扱説明書

■ユーザー登録について
ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。

●シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
http://www.iodata.jp/regist/

抽選でステキなプレゼントが当たります。ぜひ登録を！

M-MANU200234-01

1. 使用上のご注意

●本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

●本製品を使用中にデータが消失した場合のデータの回復作業はお受けしておりません。
大切なデータは別のメディア(MOディスク、ハードディスクなど)に定期的にバックアップを行ってください。

●本製品は、SDメモリーカードの著作権保護機能・ハイスピードモードには対応しておりません。

●本製品は、スマートメディアのID機能には対応していません。5Vのスマートメディアには対応しておりません。

●本製品は、「メモリースティック」「メモリースティック PRO」の高速データ転送機能・マジックゲート機能には対応しておりません。

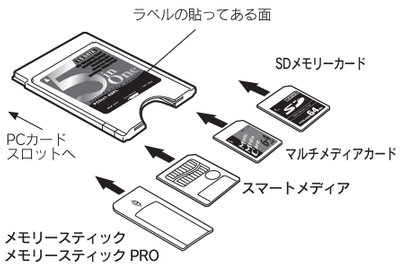
●読み書きに時間がかかり、画面が止まったように見えることがありますが、異常ではありません。しばらくお待ちいただければ正しく動作いたします。

●パソコンの動作中に本製品を取り外す場合には終了手順をおこなってから取り外してください。【6.取り外し】参照

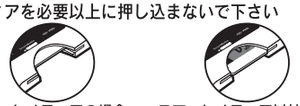
●本製品はサスペンド、スタンバイ、スリープ機能には対応しておりません。

●メモリーカードのフォーマットについてはお使いのデジタルカメラ等の機器で行ってください。パソコンでのフォーマットは行わないでください。

2. 各部の名称



※メディアを必要以上に押し込まないで下さい



※必ずアダプターのラベル面を上にして、PCカードスロットへ挿入してください。
※各メディアは上図の向きで挿入してください。メディアを逆向きで挿入するとデータの消失、故障の原因となりますので逆向きでの挿入はおこなわないで下さい。メディアの挿入は向きをご確認ください。
※書き込みを行う場合はライトプロテクトをおこなわないでください。ライトプロテクトされた状態で書き込みをおこなうとエラーが発生します。
※複数のメディアを同時に挿入することはできません。

3. 対応メモリーカード

●SD メモリーカード (8MB～2GB)
弊社製 SD シリーズ、SD10 シリーズ、SD20 シリーズ
Panasonic 製 / 東芝製 /SanDisk 製
●マルチメディアカード (64MB～256MB)
弊社製 PCMMC シリーズ、MMC2 シリーズ
SanDisk 製
●スマートメディア(4MB～128MB)3.3V のみ
弊社製 PCFDCII シリーズ、PCFDCIII シリーズ、SMC シリーズ
●メモリースティック(4MB～128MB)
弊社製 PCMS シリーズ、MSR シリーズ
SONY 製
※128MB x2 のメモリーセレクトも含む
●メモリースティック PRO(256MB～1GB)
SONY 製

※別途アダプターを装着した場合でも、「miniSD カード」「メモリースティック Duo」「メモリースティック PRO Duo」には対応しておりません。

注意

メモリーカードのフォーマットについては、お使いのデジタルカメラ等の機器で行ってください。パソコンでのフォーマットは行わないでください。

※最新の対応メモリーカード、対応容量については弊社ホームページをご覧ください。

4. 対応機種・OS

●対応機種
PC カード規格 TypeII スロットを持つ以下の機種
DOS/V マシン
Apple Macintosh PowerBook
●対応 OS
Windows XP, Windows 2000, Windows Me, Windows 98
(Second Edition 含む)
Mac OS 8.6 ～ 9.2.2
Mac OS X 10.1 ～ 10.4.2

※最新の対応機種、対応 OS は弊社ホームページをご覧ください。

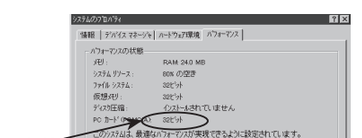
5. ドライバのインストール

Windows XP/2000 で使用する場合

本製品を挿入すると自動的に認識されますので、画面の指示にしたがってセットアップしてください。完了後、使用できます。

Windows Me/98(Second Edition 含む)で使用する場合

<PC カードドライバの確認 >
Windows を起動し、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[パフォーマンス] を開き、PC カードのドライバが 32 ビットであることを確認してください。

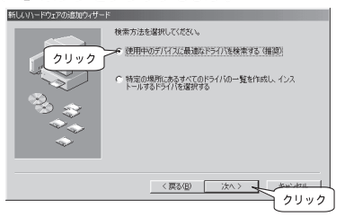


32 ビットになっていない場合は、[コントロールパネル] の [PC カード] アイコンをダブルクリックしてください。PC カードウィザードが起動しますので。画面の指示にしたがって、実行していただくと 32 ビットに変わります。
(詳細は、パソコン本体メーカーにお問い合わせください。)

< パソコンへの挿入 >
本アダプタにメディアを挿入後、パソコンの PC カードスロットへ挿入し時点で自動認識されます。
(これは最初に本製品を挿入した時のみです。2 回目からはそのままお使いいただけます。)

①「次へ」ボタンをクリックします。

②「使用中のデバイス・・・」にチェックをし、「次へ」ボタンをクリックします。



③全てのチェックボックスからチェックを外して「次へ」ボタンをクリックします。

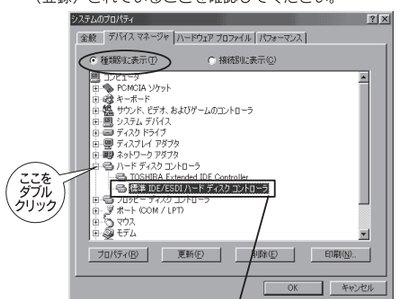
④「更新されたドライバ」をクリックし、後は画面の指示にしたがって「次へ」ボタンをクリックしインストールします。

⑤以下の画面が表示されたら「完了」ボタンをクリックします。

以上でインストールは終了です。
インストール後、マイコンピュータにアイコンが表示されます。

例) 本製品がドライブEに追加された例
(表示されるドライブ名は使用する環境によって異なります。)

< マイコンピュータにドライブアイコンが表示されない場合 >
下記内容をご確認ください
①[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ] の [種類別に表示] を選択します。
②[ハードディスクコントローラ] をダブルクリックし、「標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ」が表示(登録)されていることを確認してください。



< 標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラが表示されない場合 >
カードが入っていることが確認されていません。挿入する PC カードスロットを変更してみてください。また挿入は PC カードスロットの奥まで確実に挿入してください。

< 標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラが表示された場合 >
リソース (IRQ,I/O ポート) が競合している場合がありますので以下の方法をお試しください。

<IRQ が競合している場合 >
カードを外し、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ] の [コンピュータ] のプロパティにて IRQ の一覧が [設定] の下に表示されますので、空いている IRQ があるかどうかご確認ください。
(飛んでいる番号が空いている IRQ の番号となります。)
空きがなければ、他の周辺機器を外すか、パソコン本体側で必要でない機能を無効にして空きを作ってください。
(IRQ の空きの作り方の詳細については、パソコン本体メーカーへご確認ください。) また、空いている IRQ があっても本体側で予約されている場合がありますので、一度上記と同様に空きを作ってください。

<I/O ポートアドレスが競合している場合 >
[デバイスマネージャ] にて [標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ] を選択し、[プロパティ]-[リソース] を開き、[自動設定] のチェックを外してください。
次に「基本設定」を他に変更してお試しください。それでも同様の場合は、I/O ポートアドレスを変更してお試しください

Mac OS 8.6～9.2.2で使用する場合

「File Exchange（PC Exchange）」が必要です。（標準では有効になっています。）

File Exchange、PC Exchangeを有効にする方法

（File Exchange）
［Appleメニュー］-［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャー］をクリックし、「File Exchange」に「X」をつけて再起動します。
（PC Exchange）
［Appleメニュー］-［コントロールパネル］で「PC Exchange」「ON」にチェックをつけて再起動します。

Mac OS X で使用する場合

本製品を挿入すると自動的に認識されます。

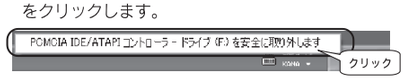
6. 取り外し

●パソコンの電源が入っていない場合
そのまま本製品を取り外します。
●パソコンの電源が入っている場合
取り外す方法はOSにより異なります。お使いのOSの「終了手順」を行って、本製品を取り外してください。

Windows XP の場合

①画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。

②表示された［…ドライブ（X:）を安全に取り外します］をクリックします。



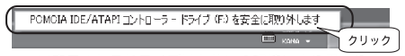
※表示されるドライブはお使いの環境により異なります

③以下の画面を確認後、本製品をパソコンのPCカードスロットより取り出します。

Windows 2000の場合

①画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。

②表示された［……ドライブ（X:）を安全に取り外します］をクリックします。表示される内容はお使いの環境により異なります。



※表示されるドライブはお使いの環境により異なります

③[OK]ボタンをクリックします。

④本製品をパソコンのPCカードスロットより取り出します。

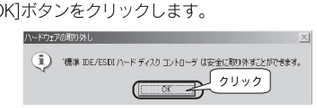
Windows Me/98の場合（下記はWindows Meの場合）

①画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。

②表示された［・・・・・ドライブ（X:）の停止］をクリックします。
「標準 IDE/ESDIハードディスクコントローラ」の表示はお使いの環境により異なります。

※表示されるドライブはお使いの環境により異なります

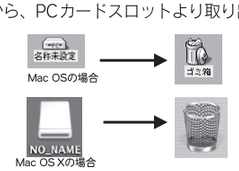
③[OK]ボタンをクリックします。



④本製品をパソコンのPCカードスロットより取り出します。

Mac OS/Mac OS Xの場合

本製品のドライブアイコンをごみ箱にドラッグ＆ドロップしてから、PCカードスロットより取り出します。



7. 安全上のご注意 必ずお守りください。

●本製品を安全にお使いいただくために下記に示す注意事項を必ずお読みください。
●本製品は精密な電子部品で構成されています。性能を十分に発揮するため、保管や取り扱いに際しては下記の点にご注意ください。
本書では、本製品を安全にお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように表示して説明しています。

■警告および注意表示

⚠ 警 告	人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

行為を禁止する記号	
行為を指示する記号	

⚠ 警告

●長時間使用すると熱くなることがありますので、取り扱いに十分注意してください。 強制

●本製品の分解や改造をしないでください。 分解禁止
火災、感電、動作不良の原因となります。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

●煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。 電源プラグを抜く
パソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

●本製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合は使用しないでください。 禁止
ショートによる火災や感電の恐れがあります。

⚠ 注意

●本製品は精密電子機器ですので、強い静電気、電気的ノイズの発生しやすい環境で使用、保管しないでください。 禁止

●データの書き込み・読み込み中に、振動や衝撃を与えたり、PC カードスロットから取り出さないでください。 禁止
データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

●本製品を、曲げる、強い力やショックを加える、落とす、上に重い物をのせることはしないでください。 禁止

●振動や衝撃が加わる場所、直射日光のあたる場所、チリやほこりの多い場所、高温多湿の場所、温度差の激しい場所、スピーカ等の強い磁気の近くでの使用および保管はしないでください。 禁止

●ズボンのポケットなどに入れないでください。 禁止
座ったときなどに大きな力が加わり、壊れる恐れがあります。

●本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

●本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

・I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
・Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
・Apple, iMac, iBook, Mac, PowerMacintosh, PowerBook は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
・「メモリースティック」「メモリースティック PRO」「マジックゲート」「メモリースティック Duo」「メモリースティック PRO Duo」および はソニー株式会社の商標です。
・その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

8. お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは
サポートセンターのみで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。

オンラインマニュアル［困ったときには］で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

●http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

●http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3661** 東京…**03-3254-1085**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

9. 修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
故障と判断された場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

■お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

■修理金額について
・保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

■メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

■これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先［住所 / 氏名 /（あれば）FAX 番号］
日中にご連絡できるお電話番号
ご使用環境（機器構成、OS など）
故障状況（どうなったか）

■修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

■修理をご依頼ください
・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。
送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター係 宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送致します。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

10. 仕様

製品名	5メディア対応PCカードアダプター
型番	PC5in1-ADPL
動作電圧	5V/3.3V（PCカードスロットより供給）
消費電流	130mA(max)※本体のみ
メディア印加電圧	3.3V
使用条件	温度0℃～＋55℃ 湿度20～80% 以下（結露なきこと）
外形寸法	54.0×85.6×5.0mm（PCカード規格TypeII準拠）
質量	約31g
付属品	取扱説明書、カードソフトケース、保証書

●本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2005.10.11

©2005 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.